

とうしん地域振興協力基金 AED購入費を助成



青山節児市長に助成金の目録を手渡した
伊藤光昭専務理事(左)＝中津川市役所

中津川市「ひと・まちテラス」に

公益性の高い事業を支援する東濃信用金庫(多治見市)の公益社団法人とうしん地域振興協力基金は、中津川市の中心市街地に、7月オープン予定の複合施設「市ひと・まちテラス」に設置する自動体外式除細動器(AED)の購入費として、10万8千円の助成金を同市に交付した。

地域産業の振興や社会福祉の向上に役立ててもらおうと、同金庫がエリアとす

る自治体や民間団体などを対象に、毎年助成を行っている。

市役所で交付式があり、伊藤光昭専務理事は「地域のために役立ててほしい」と述べ、目録を青山節児市長に手渡した。青山市長は感謝を述べた後、

施設の概要を説明し「中心市街地に人の流れを呼び込む拠点となる施設。しっかり役立てたい」と応えた。

市によると、AEDは施設1階の総合窓口カウンタ―に設置する予定。

(富樫一平)